■マテリアリティ及び重要管理指標/重要計測指標一覧(2023年度実績)

	4		A. 1. 15-00		2023年度	a a a fer property	
	カテゴリ 1. 安全・安心でレジリエントな社会の実現	マテリアリティ	主な施策	重要管理指標/重要計測指標	目標値(目標年)	2023年度実績 建築: 43件	関連するSDGs
事業をほ		強靭な社会基盤の構築	防災・減災への対応	防災・減災への対応件数 災害復旧の対応状況 (大規模災害が発生した場合)	-	土木: 6件 -2024/1/1 能登半島地震発生に伴う災害復旧対応 北陸支店を中心に、全国より延べ212名を被災地に派遣 ①道路啓開作業:穴水~輪島間(県道1号,271号,303号)他4件	9 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::
事業を通じて社会に貢献できるマテリアリティ		建物とインフラの長寿命化	建物とインフラの長寿命化への対応	リニューアル工事の受注件数	-	②被災建物等の被災状況調査、復旧応援 360件	
貢 献 で				インフラ更新工事の受注件数	-	2件	
きるマ	カテゴリ	マテリアリティ	主な施策	重要管理指標/重要計測指標	2023年度 目標値(目標年)	2023年度実績	関連するSDGs
j J	2. 健康・快適に暮ら せるインクルーシブな 社会の実現	快適なまちづくり	デジタルを活かした快適な空間・ サービスの提供	DX-Coreの導入件数・提案件数	-	延べ導入件数:15件 提案件数:129件	8 :::: 10 ::::::::::::::::::::::::::::::
7		Well-being対応	Well-beingの提供	Well認証の受託件数	7件以上 (2023年)	16件	
	カテゴリ	マテリアリティ	主な施策	重要管理指標/重要計測指標	2023年度 目標値(目標年)	2023年度実績	関連するSDGs
	3. 地球環境に配慮し たサステナブルな社会 の実現	脱炭素	事業活動における C O 2 排出量の削減	建設事業におけるCO2排出量 (2017年度比) 削減率	10%以上 (2023年)	18.5%	13 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::
				Scope1+Scope2のCO2排出量 (2017年度比)削減率	10%(2023年) 33%(2030年) 100%(2050年)	22.1%(2022年度実績)	
			ZEB化の推進	ZEB認証の取得件数	-	17 件 (累計:34 件)	
			再生可能エネルギーの普及・促進	運営事業による 再生可能エネルギー発電量	累計300MW (2030年)	累計76.7MW (2023年度実績:11.5MW)	
				投資開発保有物件における 再生可能エネルギー導入率	100%導入 (2030年)	67%導入 (導入物件数:10件)	
		No. No. of Control	4R活動の推進	建設副産物の最終処分率	3.0%未満 (2030年)	3.3%	
		資源循環	木質建築の普及・促進	木造・木質ハイブリッド構造の 施工件数	-	4件 (架計:8件)	
		自然共生(生物多様性の保全)	グリーンインフラの推進	生物多様性の定量評価実施件数	10件 (2023年)	10件	
		環境汚染防止	環境コンプライアンスの徹底	重大な環境不具合件数	0件 (2023年)	0 件	
	カテゴリ	マテリアリティ	主な施策	重要管理指標/重要計測指標	2023年度 目標値(目標年)	2023年度実績	関連するSDGs
	4. 誠実なものづくり の推進	生産性の向上	デジタル化による効率的な生産体制 の構築	建設事業における生産性 (2016年度比) 向上率	20%以上 (2023年)	13.8%	3 1111
		最適品質の確保	顧客満足度の向上	CS(顧客満足)調査の実施件数	-	176件	
		サプライチェーンの強化	CSR調達の推進	CSR調達ガイドライン取組指標	4.0 (2024年)	アンケートは2年に1回実施 (2023年度はアンケート未実施)	
		サノフ1 チェーンの5虫16					
		サノフ1 デエーンの・独16	建設技能労働者の処遇改善, 人財育成	清水匠技塾の受入人数	1,800人 (2023年)	2,269人 (累計:6,363人)	
		労働安全衛生の徹底		清水匠技塾の受入人数 安全衛生度数率			A
	カテゴリ		人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害		(2023年)	(累計:6,363人)	Amma CO GS 関連するSDGs
	カテゴリ	労働安全衛生の徹底	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進	安全衛生度数率	(2023年) 0.57以下 (2023年) 2023年 度	(累計:6,363人)	
	カテゴリ 5. 時代を先取りする新 しい技術と価値の創造	労働安全衛生の徹底マテリアリティ	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標	(2023年) 0.57以下 (2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績	
	5. 時代を先取りする新	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ 先端技術開発	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費	(2023年) 0.57以下 (2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結 ・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/6Gの持つ課題や可能性の	関連するSDGs
	5.時代を先取りする新しい技術と価値の創造	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ 先端技術開発 新たなビジネスモデルの創出	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進 オープンイノベーションの活性化	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費 他社・他分野との事業連携等の状況	(2023年) 0.57以下(2023年) 2023年度目標値(目標年) 185億円(2023)	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/6Gの持つ課題や可能性の探究、実装実証に関するディスカッションを実施	関連するSDGs
	5.時代を先取りする新しい技術と価値の創造	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ 先端技術開発 新たなビジネスモデルの創出	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進 オープンイノベーションの活性化 主な施策 健康でいきいきと活躍できる	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費 他社・他分野との事業連携等の状況	(2023年) 0.57以下(2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円(2023) 2023年度 目標値(目標年) 4.0以上	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/6Gの持つ課題や可能性の探究、実装実証に関するディスカッションを実施 2023年度実績	関連するSDGs II **********************************
	5. 時代を先取りする新 しい技術と価値の創造 カテゴリ 6. 次世代を担う人財	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ 先端技術開発 新たなビジネスモデルの創出 マテリアリティ 働きがいのある職場環境づくり	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進 オープンイノベーションの活性化 主な施策 健康でいきいきと活躍できる 職場の構築	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費 他社・他分野との事業連携等の状況 重要管理指標/重要計測指標 従業員の働きがい指数 女性管理職の割合	(2023年) 0.57以下 (2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円 (2023) 2023年度 目標値(目標年) 4.0以上 (2023年) 10%以上	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結 ・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/6Gの持つ課題や可能性の探究、実装実証に関するディスカッションを実施 2023年度実績 3.71 3.90% ・計画に基づいて、3つの層に対してリーダーシップ開発プログラムを実施 ・グローバル人財育成を目的とした公募留学制度を2022年度から実施	関連するSDGs
	5. 時代を先取りする新 しい技術と価値の創造 カテゴリ 6. 次世代を担う人財	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ 先端技術開発 新たなビジネスモデルの創出 マテリアリティ 働きがいのある職場環境づくり ダイバーシティ&インクルージョン	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進 オープンイノベーションの活性化 主な施策 健康でいきいきと活躍できる 職場の構築 ダイバーシティ経営の推進 グローバルに通用し、改革を率先する	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費 他社・他分野との事業連携等の状況 重要管理指標/重要計測指標 従業員の働きがい指数 女性管理職の割合 (女性管理職数/総管理職数)	(2023年) 0.57以下 (2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円 (2023) - 2023年度 目標値(目標年) 4.0以上 (2023年) 10%以上 (2030年) -	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/Gの持つ課題や可能性の探究、実装実証に関するディスカッションを実施 2023年度実績 3.71 3.90% ・計画に基づいて、3つの層に対してリーダーシップ開発プログラムを実施	関連するSDGs 11 17 17 17 17 17 17 1
	5. 時代を先取りする新 しい技術と価値の創造 カテゴリ 6. 次世代を担う人財	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ 先端技術開発 新たなビジネスモデルの創出 マテリアリティ 働きがいのある職場環境づくり ダイバーシティ&インクルージョン 次世代を担う人財育成	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進 オープンイノベーションの活性化 主な施策 健康でいきいきと活躍できる 職場の構築 ダイバーシティ経営の推進 グローバルに通用し、改革を率先する リーダー人財の育成	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費 他社・他分野との事業連携等の状況 重要管理指標/重要計測指標 従業員の働きがい指数 女性管理職の割合 (女性管理職数/総管理職数) リーダー人財育成に資する戦略の進捗	(2023年) 0.57以下 (2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円 (2023) 2023年度 目標値(目標年) 4.0以上 (2023年) 10%以上 (2030年)	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/6Gの持つ課題や可能性の探究、実装実証に関するディスカッションを実施 2023年度実績 3.71 3.90% ・計画に基づいて、3つの層に対してリーダーシップ開発プログラムを実施・グローバル人財育成を目的とした公募留学制度を2022年度から実施・グローバル人財育成を目的とした公募留学制度を2022年度から実施・工場勤務のベトナムからの外国人技能実習生21名について、適正な受入が	関連するSDGs 11 17 17 17 17 17 17 1
	5. 時代を先取りする新しい技術と価値の創造 カテゴリ 6. 次世代を担う人財の育成と働きがいの追求	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ 先端技術開発 新たなビジネスモデルの創出 マテリアリティ 働きがいのある職場環境づくり ダイバーシティ&インクルージョン 次世代を担う人財育成 人権の尊重	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進 オープンイノベーションの活性化 主な施策 健康でいきいきと活躍できる 職場の構築 ダイバーシティ経営の推進 グローバルに通用し、改革を率先する リーダー人財の育成 人権デュー・ディリジェンスの実施	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費 他社・他分野との事業連携等の状況 重要管理指標/重要計測指標 従業員の働きがい指数 女性管理職の割合 (女性管理職数/総管理職数) リーダー人財育成に資する戦略の進捗 人権デュー・ディリジェンスの進捗	(2023年) 0.57以下(2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円(2023) - 2023年度 目標値(目標年) 4.0以上(2023年) 10%以上(2030年) 2023年度	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/6Gの持つ課題や可能性の探究、実装実証に関するディスカッションを実施 2023年度実績 3.71 3.90% ・計画に基づいて、3つの層に対してリーダーシップ開発プログラムを実施・グローバル人財育成を目的とした公募留学制度を2022年度から実施・グローバル人財育成を目的とした公募留学制度を2022年度から実施・工場勤務のベトナムからの外国人技能実習生21名について、適正な受入がされていることを確認	関連するSDGs 11 17 17 17 17 17 17 1
	5. 時代を先取りする新 しい技術と価値の創造 カテゴリ 6. 次世代を担う人財 の育成と働きがいの追 求	労働安全衛生の徹底 マテリアリティ	人財育成 安全衛生管理の向上と労働災害 防止活動の推進 主な施策 安全安心、快適で持続可能な社会の 実現に向けた技術開発の推進 オープンイノベーションの活性化 主な施策 健康でいきいきと活躍できる 職場の構築 ダイバーシティ経営の推進 グローバルに通用し、改革を率先する リーダー人財の育成 人権デュー・ディリジェンスの実施 主な施策	安全衛生度数率 重要管理指標/重要計測指標 研究開発費 他社・他分野との事業連携等の状況 重要管理指標/重要計測指標 従業員の働きがい指数 女性管理職の割合 (女性管理職数/総管理職数) リーダー人財育成に資する戦略の進捗 人権デュー・ディリジェンスの進捗 重要管理指標/重要計測指標	(2023年) 0.57以下(2023年) 2023年度 目標値(目標年) 185億円(2023) - 2023年度 目標値(目標年) 4.0以上(2023年) 10%以上(2030年) 2023年度 目標値(目標年) 0件	(累計:6,363人) 0.54 2023年度実績 199億円 ・早稲田大学とカーボンニュートラル社会実現に向けた包括的連携協定締結 ・オウル大学及び東京大学との協働で、5G/6Gの持つ課題や可能性の探究、実装実証に関するディスカッションを実施 2023年度実績 3.71 3.90% ・計画に基づいて、3つの層に対してリーダーシップ開発プログラムを実施 ・グローバル人財育成を目的とした公募留学制度を2022年度から実施 ・外国人技能実習生を受け入れているグループ会社に対してヒアリングを実施。 工場勤務のベトナムからの外国人技能実習生21名について、適正な受入がされていることを確認 2023年度実績	関連するSDGs 11 17 17 17 17 17 17 1